

オフィス, ホスピタリティ

Patio Space in der Design Post – Köln

Hybrid meeting place with curtain fabrics as a design and zoning element.



Starting Point

500平方メートルの敷地に36社のメーカーが建築家やデザイナー、エンドユーザー向けの製品を揃え、1年中オープンしているコミュニティ・ショールームです。ワークスペースとスタジオスペースという仕事場に加えて、突発的なミーティングやランチ、イベントなどに利用できるもうひとつの場所を作ることになりました。

Solution

その結果、テラスと隣接する屋内をつなぐカフェとラウンジエリアを備えた「Eclectic Patio」が誕生しました。Studio Besau-Marguerreのコンセプトは、できるだけ多くの異なる出会いの形を表現し、コミュニケーションの場を作ることです。カーテン生地「Umbria Tinto」と「Voile Tinto」を使用することで、ニーズに応じて柔軟にゾーニングすることができ、ワークライフバランスの分離を実現する空間となっています。この2つのカーテン生地のモダンで新鮮なカラーグラデーションは、部屋の中心的なデザイン要素でもあり、壁のデザインや家具にも送信受け継がれています。

Object

Patio Space in der Design Post Köln, Germany

Concept

Studio Besau-Marguerre, Hamburg, Germany

Photos

Lucas Hardonk, Design Post, Cologne



商品



UMBRIA TINTO

Art.-No: 0101705

商品カテゴリー: ドレープ

色数: 3

組成: 100% 難燃ポリエステル (Trevira cs)

生地幅: 300 cm

特記事項: 縦使い・横使い可

重さ: 281 g/m²

吸音: α_w 0.70

ピリング: 4

耐光堅牢度: 5



VOILE TINTO

Art.-No: 0101685

商品カテゴリー: レース/ケースメント

色数: 3

組成: 100% 難燃ポリエステル (Trevira cs)

生地幅: 295 cm

特記事項: 縦使い・横使い可 / 縫製時は上下、グラデーションの指定要

重さ: 51 g/m²

耐光堅牢度: 5